




『第17回とうせん祭』を開催しました！ 

全体テーマ ～みんなで協力 なかよく たのしい とうせん祭～

【小】 小学部はステージ発表をしました。グループごとにテーマを決め、それに沿って歌やダンスなどを披露しました。練習では広いステージやいつもと違う体育館の環境に緊張する児童も見られましたが、回数を重ねる中で自信をつけ、本番では元気いっぱいに発表することができました。



【中】 ステージ発表では、1年生は夏野菜を使った調理の様子、2年生は朝の運動の様子、3年生は修学旅行の様子を学年ごとに実技やダンス、感想発表などで披露しました。販売会では、お客様が来店されると「いらっしゃいませ～」と声を出し、丁寧な接客ができました。心を込めて作った製品が売れると、同じ作業班の仲間と喜び合い、成功を労いました。



【高】 高等部では、ステージ発表や美術作品の展示、作業学習で作った製品の販売、接客サービスの学習を生かしたカフェなど、様々な形で日頃の学習の成果を発表しました。緊張しつつも一生懸命に発表や接客に取り組み、たくさんのお客様に喜んでいただいたことや皆で協力してやり遂げたことで、達成感を得ることができました。



進路指導部より



中学部では、11月13日(月)から17日(金)の期間に、3年生16名が就業・施設体験を行いました。中学部3年生にとって初めての就業・施設体験は、働く楽しさや喜びを感じることを目的の一つとして取り組んでいます。事前学習では、高等部の先生の話の聞いたり、仕事の練習をしたりして安心して本番に臨めるように学習しました。今回は、「鹿島福祉作業所」、「にじいろラボ」、「ワークショップ道の家」、「いぶき村」、「ハートフルまんてん」の5か所の事業所にお世話になりました。初日は、いつもと違う環境に緊張がみられる生徒も多くなりましたが、少しずつ慣れ、それぞれの目標を達成できるように頑張りました。「タオルたみが楽しかった」「できるようになってうれしかった」などの声も聞かれ、働く楽しさや自分の成長を感じる体験になりました。

高等部では、10月23日(月)から3週間にわたり、就業・施設体験を行いました。(職業自立コース以外の1年生は10月30日からの2週間。)一般企業、就労継続支援A型、就労継続支援B型、生活介護、約70か所の体験先で実習をしました。グループホームや入所施設での宿泊を伴う実習となった生徒もいました。1年生は「体験」、2年生は「挑戦」、3年生は「決定」のテーマのもとに、一人ひとり自分で設定した目標達成を目指して頑張りました。また、働く上で知っておかなければいけないマナー、働いて楽しいことや大変なこと、働くことの責任、一番身近な家族への感謝等たくさんのお話を学ぶことができました。今後は、事後学習を通して自身の強みや課題を整理し、学校生活に生かしてさらなる成長につなげていきたいと思っております。



中学部、高等部の保護者の皆様には、就業・施設体験の打ち合わせ、健康管理、送迎、反省会等、さまざまな面でご協力をいただきました。ありがとうございました。

相談支援部より

本校では、地域の特別支援教育の推進のために、地域のセンター的機能を果たすべく、教育相談・巡回相談等を行っています。どうぞ、ご活用ください。

相談支援部担当：川崎貴代・大淵栄一・松尾智恵 TEL 0954-66-4911